



平成23年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月28日

上場会社名 東邦レマック株式会社 上場取引所 大
 コード番号 7422 URL <http://www.toho-lamac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠井 庄治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 沼田 茂義 (TEL) 03(3832)0131
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第3四半期の業績(平成22年12月21日～平成23年9月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第3四半期	12,137	6.6	371	159.6	374	142.2	206	18.6
22年12月期第3四半期	11,383	△4.1	143	137.8	154	34.2	174	466.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第3四半期	40.48	—
22年12月期第3四半期	34.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第3四半期	10,887	5,436	49.9	1,065.39
22年12月期	10,717	5,291	49.4	1,037.06

(参考) 自己資本 23年12月期第3四半期 5,436百万円 22年12月期 5,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	6.00	—	8.00	14.00
23年12月期	—	7.00	—		
23年12月期(予想)				6.00	13.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年12月期の業績予想(平成22年12月21日～平成23年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,400	△1.2	410	△31.1	450	△26.7	202	△63.6	39.68

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年12月期 3Q	5,120,700株	22年12月期	5,120,700株
------------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

23年12月期 3Q	18,037株	22年12月期	18,037株
------------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年12月期 3Q	5,102,663株	22年12月期 3Q	5,103,061株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響によりサプライチェーンの混乱や製造業における生産活動の停滞、個人消費の低迷等、厳しい状況が続きましたが、徐々に生産体制や個人消費は持ち直しつつあります。

しかしながら、原発問題や電力供給の制約に加え、米国債初の格下げ等、世界経済の減速や円高の進行等もあり、先行き不透明感が強い状況となりました。

このような状況の中で、当社は売上高、売上総利益ともに前年同期を上回ることができました。

また、営業利益、経常利益につきましては、大幅に伸ばすことができ、四半期純利益についても前年同期を上回ることができました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は121億37百万円（前年同期比6.6%増）、売上総利益は30億37百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は3億71百万円（前年同期比159.6%増）、経常利益は3億74百万円（前年同期比142.2%増）となり、四半期純利益は2億6百万円（前年同期比18.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ1億78百万円増加し、80億5百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が3億1百万円減少した一方で、現金及び預金の増加が1億64百万円、商品の増加が3億2百万円あったこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ8百万円減少し、28億82百万円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ1億70百万円増加し、108億87百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ61百万円増加し、48億85百万円となりました。これは、主に短期借入金の減少が1億50百万円あった一方で、支払手形及び買掛金の増加が1億円、未払法人税等の増加が67百万円あったこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ35百万円減少し、5億66百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ26百万円増加し、54億51百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億44百万円増加し、54億36百万円となりました。これは、主に利益剰余金が1億30百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）残高は、前事業年度末に比べ1億55百万円増加し、9億19百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、5億22百万円（前年同期は3億75百万円の増加）となりました。これは、主にたな卸資産の増加額3億10百万円があった一方で、税引前四半期純利益3億62百万円、売上債権の減少額3億7百万円等の増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、9百万円（前年同期は55百万円の減少）となりました。これは、主に定期預金の払戻による収入が82百万円あった一方で、定期預金の預入による支出91百万円等の減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、2億98百万円（前年同期は7億32百万円の減少）となりました。これは、主に短期借入金の減少額1億50百万円、長期借入金の返済による支出71百万円、配当金の支払額75百万円等の減少要因があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年12月期通期の業績予想につきましては、景気の先行き不透明感による個人消費の伸び悩みなど、今後の見通しに不確実な要素が多いことから、平成23年2月4日に公表いたしました業績予想を据え置いております。今後の業績推移に応じて、修正の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益は514千円減少し、税引前四半期純利益は9,894千円減少しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年9月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,018,854	854,544
受取手形及び売掛金	4,963,885	5,265,817
商品	1,873,044	1,570,217
その他	161,037	148,236
貸倒引当金	△11,350	△11,970
流動資産合計	8,005,471	7,826,846
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	438,937	455,104
土地	1,328,105	1,328,105
その他(純額)	52,080	54,686
有形固定資産合計	1,819,124	1,837,897
無形固定資産		
無形固定資産	66,469	70,995
投資その他の資産		
投資有価証券	637,386	583,567
関係会社株式	8,368	8,368
投資不動産(純額)	158,641	160,131
その他	207,338	243,516
貸倒引当金	△15,129	△14,262
投資その他の資産合計	996,604	981,321
固定資産合計	2,882,198	2,890,214
資産合計	10,887,670	10,717,061
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,844,768	2,744,357
短期借入金	1,000,000	1,150,000
1年内返済予定の長期借入金	78,310	95,160
未払法人税等	78,946	11,151
賞与引当金	118,157	52,750
その他	764,825	770,041
流動負債合計	4,885,007	4,823,459
固定負債		
長期借入金	81,560	136,080
退職給付引当金	270,580	274,280
役員退職慰労引当金	80,973	70,281
資産除去債務	3,548	—
その他	129,670	121,179
固定負債合計	566,331	601,821
負債合計	5,451,338	5,425,280

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年9月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,720	961,720
資本剰余金	838,440	838,440
利益剰余金	3,580,549	3,450,514
自己株式	△9,697	△9,697
株主資本合計	5,371,012	5,240,976
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,811	50,666
繰延ヘッジ損益	△5,493	137
評価・換算差額等合計	65,318	50,803
純資産合計	5,436,331	5,291,780
負債純資産合計	10,887,670	10,717,061

(2) 四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年12月21日 至平成22年9月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年12月21日 至平成23年9月20日)
売上高	11,383,997	12,137,624
売上原価	8,645,624	9,099,828
売上総利益	2,738,373	3,037,795
販売費及び一般管理費	2,595,097	2,665,917
営業利益	143,275	371,877
営業外収益		
受取利息	1,906	1,674
受取配当金	14,121	11,426
仕入割引	6,455	3,086
受取賃貸料	23,122	22,644
デリバティブ評価益	15,450	18,499
保険解約返戻金	—	8,266
その他	7,459	9,476
営業外収益合計	68,515	75,074
営業外費用		
支払利息	10,149	6,399
手形売却損	1,928	1,676
貸与資産減価償却費	5,423	1,490
為替差損	35,627	60,244
その他	4,180	2,997
営業外費用合計	57,308	72,808
経常利益	154,482	374,143
特別利益		
固定資産売却益	23,224	20
投資有価証券売却益	620	1,188
事業分離における移転利益	—	1,016
特別利益合計	23,844	2,225
特別損失		
固定資産除却損	326	2,844
固定資産売却損	—	22
投資有価証券売却損	—	80
投資有価証券評価損	84	1,304
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	9,379
減損損失	174,287	—
特別損失合計	174,698	13,631
税引前四半期純利益	3,627	362,737
法人税、住民税及び事業税	91,561	178,380
法人税等調整額	△262,101	△22,217
法人税等合計	△170,539	156,162
四半期純利益	174,166	206,575

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年12月21日 至平成22年9月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年12月21日 至平成23年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	3,627	362,737
減価償却費	56,117	46,175
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	9,379
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△151	246
受取利息及び受取配当金	△16,027	△13,101
仕入割引	△6,455	△3,086
支払利息	10,149	6,399
固定資産売却損益 (△は益)	△23,224	1
固定資産除却損	326	2,844
投資有価証券売却損益 (△は益)	△620	△1,108
投資有価証券評価損益 (△は益)	84	1,304
事業分離における移転利益	—	△1,016
減損損失	174,287	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	73,207	65,407
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△25,240	△3,700
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,819	10,692
売上債権の増減額 (△は増加)	432,146	307,266
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△465,201	△310,861
仕入債務の増減額 (△は減少)	331,984	103,497
その他	50,600	27,970
小計	602,429	611,050
利息及び配当金の受取額	14,545	11,915
利息の支払額	△9,966	△6,322
法人税等の支払額	△231,751	△110,617
法人税等の還付額	—	16,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	375,257	522,974
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79,000	△91,000
定期預金の払戻による収入	70,000	82,000
有形固定資産の取得による支出	△8,334	△12,488
有形固定資産の売却による収入	41,784	57
無形固定資産の取得による支出	△36,679	△5,738
差入保証金の差入による支出	△27,168	△240
差入保証金の回収による収入	—	21,584
その他	△15,636	△3,267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,034	△9,092

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年12月21日 至平成22年9月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年12月21日 至平成23年9月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△600,000	△150,000
長期借入金の返済による支出	△71,370	△71,370
配当金の支払額	△60,788	△75,883
その他	—	△1,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	△732,158	△298,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35,627	△60,244
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△447,562	155,309
現金及び現金同等物の期首残高	1,647,113	764,544
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,199,550	919,854

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。